

# カシオ電卓取扱説明書

保証書付

DV-220W/JV-220W  
MV-220W



SA1312-C

Printed in China

## ⚠ 安全上のご注意

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。取扱説明書は必ず大切に保管してください。

**⚠ 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

### ■ 火中に投入しない

⊘ 本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。

**⚠ 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■ 表示画面について

⊘ ・液晶表示画面を強く押したり、強い衝撃を与えないでください。液晶表示画面のガラスが割れてけがの原因となることがあります。

⊘ ・液晶表示画面が割れた場合、表示画面内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして医師に相談してください。目に入ったり、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低 15 分以上洗浄したあと、医師に相談してください。

## ■ ご使用上の注意

- ・極端な温度条件下や、急激な温度変化のある場所での使用や保管は避けてください。(使用温度 0℃～40℃)
- ・湿気やほこりの多い場所での使用や保管は避けてください。
- ・「ひねり」や「曲げ」を与えないでください。
- ・ボールペンなど鋭利なものでキー操作をしないでください。
- ・お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- ・電池交換をすると、メモリー内容がクリアされます。また、設定した税率が変化する場合があります。電池消費時に太陽光が遮られたときも同じ現象が起こります。税率は適切な値に設定してください。
- ・連続して計算する場合、誤差が累積することがあります。
- ・外観にスジのように見える箇所は、プラスチックを成形するときに発生する“ウェルドライン”と呼ばれるものです。ご使用には支障ありません。

## ■ 本書について

- ・本書の計算結果(例)は、一部省略されていることがあります。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
- ・本書および本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ 自動節電機能（オートパワーオフ）

無駄な電池消費を防ぐため、操作完了後約 6 分で自動的に電源が切れます。再び計算を始めるときは **AC** を押してください。

- ・自動節電機能は常に作動します。

## ■ 電池の交換（暗い所などで画面の数字が見えにくくなったら）

寿命・消耗などで、電池に交換の必要が出ましたら、早めにお買い上げの販売店または「修理サービス窓口」へ電池交換をご依頼ください。

## ■ 主な仕様

**使用電池**：太陽電池：本体前面に搭載（固定）、LR44

**電池寿命**：約 3 年（1 日 1 時間使用時）

**寸法・質量**：

DV-220W：135.5 × 187 × 35.4 mm、255 g

JV-220W：107 × 180.5 × 26.5 mm、195 g

MV-220W：111 × 146 × 31.5 mm、160 g

## ツイン液晶画面でできること

本機では、液晶画面(ツイン液晶画面=メイン画面・サブ画面)を使用して計算を便利にすることができます。

### 便利な機能

- 計算結果をメモすることができます。
- 2つの画面で別々に計算することができます。
- メイン画面とサブ画面で異なる計算結果を表示できます。

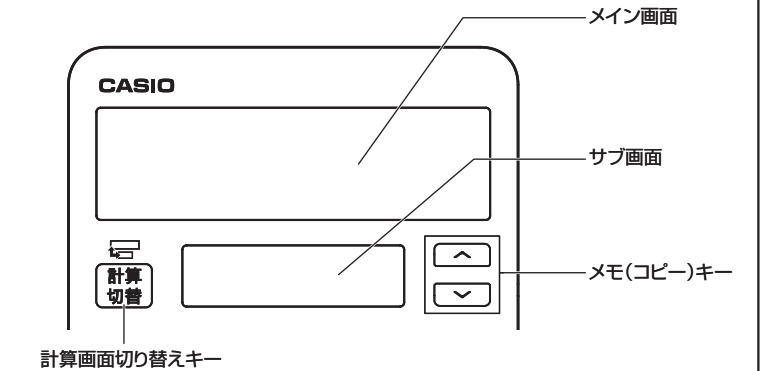
### 活用例

- ・計算の前に、**AC** を押してメイン画面、サブ画面ともに「0.」を表示させてください(画面を切り替えるときは、**計算切替** を押します)。
- ・JV-220W、DV-220Wでは、ラウンドセレクターを「F」にしてください。

**例1**  
4人で一緒に食事をした。食事代3480円を4人で、お茶代1320円を3人で割り勘にした。食事代だけ支払う人と、食事代とお茶代の両方を支払う人、それぞれいくら支払ったか？ (答え 870円、1310円)

手順	操作	メイン画面	サブ画面
1人あたりの食事代を計算	<b>AC</b> 3480 <b>÷</b> 4 <b>=</b>	870.	メモ 0.
画面をサブ画面に切り替えて、1人あたりのお茶代を計算	<b>計算切替</b> 1320 <b>÷</b> 3 <b>=</b>	870.	<b>計算</b> 440.
1人あたりのお茶代に1人あたりの食事代を加える	<b>+</b> <b>↓</b> <b>=</b>	870.	<b>計算</b> 1'310.

- ・**計算切替** ……押すごとに、計算する画面が切り替わります。サブ画面で計算するときは、画面に**計算**が表示されます。
- ・**↑** ……サブ画面の数字がメイン画面にコピーされます。
- ・**↓** ……メイン画面の数字がサブ画面にコピーされます。
- ・メイン画面で計算中に、サブ画面に切り替えても、定数計算、GTメモリーなど計算の状態は保持されます。
- ・サブ画面で計算中に、メイン画面に切り替えると、定数計算、GTメモリーなど計算の状態は消去されます。



**例2**  
50万円の製品を1000個販売する場合の税込価格と税額を計算したい(税率=5%の場合) (答え 5億2千5百万円、2千5百万円)

メイン画面に表示された10,000以上の数字は、サブ画面で「億」「万」を表示できます。

手順	操作	メイン画面	サブ画面
50万円を入力	<b>AC</b> 50 <b>万</b>	500'000.	メモ 0.
1000個の価格を計算	<b>×</b> 1 <b>000</b> <b>=</b>	500'000'000.	億 50000.
サブ画面に「億」「万」が表示されます	<b>税込</b> を押す	税込 525'000'000	税 25'000'000.
税込価格と税額が同時に表示されます。	<b>税込</b> を押すたびに、メイン画面は、税込価格と税額を切り替えて表示できます。サブ画面は税額と税抜価格を切り替えて表示できます。	税込 525'000'000	億 52500.

- ・税金計算、定数計算、億万表示などで、サブ画面がメイン画面の計算に関連した表示になっているときは、コピーできません。
- ・サブ画面に表示された数値は、自動節電機能(オートパワーオフ)により電源OFFになってもクリアされません。

## 小数を端数処理するには (JV-220W、DV-220W)

**F CUT 5/4** ラウンドセレクター(JV-220W)  
**F CUT UP 5/4** ラウンドセレクター(DV-220W)

F ……小数を端数処理しません。通常は「F」に合わせておきます。  
CUT ……「切り捨て」して、指定した小数位まで答えを求めます。  
UP ……「切り上げ」して、指定した小数位まで答えを求めます。(DV-220Wのみ)  
5/4 ……「四捨五入」して、指定した小数位まで答えを求めます。  
・本書の計算例では、ラウンドセレクターを「F」の状態の説明しています。

## 億や万の数値を簡単に入力・確認するには

億万表示機能を利用すると、億や万単位の数値を簡単に入力・確認できます。  
■億や万の単位で計算をするときは  
メイン画面に、**億**と**万**を利用して数値を入力し、計算してください。サブ画面に計算結果が万単位の概数で表示されます(万未満の数値は切り捨て)。

例題	操作	メイン画面	サブ画面
1億2千万5百を入力して2倍にするには?	<b>AC</b> 1 <b>億</b> 2 <b>000</b> <b>万</b> 5 <b>00</b> <b>×</b> 2 <b>=</b>	100'000'000. 120'000'000. 120'000'500. <b>×</b> 240'001'000.	メモ 0. メモ 0. メモ 0. 億 24000.

■億や万の単位を確認するには  
メイン画面に万単位以上の数値が表示されているときに、**億万表示**を押してください。サブ画面に数値が万単位の概数で表示されます(万未満の数値は切り捨て)。

例題	操作	メイン画面	サブ画面
8969 × 13584 の億万表示は?	<b>AC</b> 8969 <b>×</b> 13584 <b>=</b> (億万表示)	121'834'896. 121'834'896.	メモ 0. 億 12183.

## 基本計算

新たに計算を始めるときは**AC**を押します。  
・本書でメイン画面/サブ画面の表記がない計算例は、メイン画面とサブ画面の両方で計算が可能です。

### ■四則計算

例題	操作	画面
4 - 6 =	4 <b>-</b> 6 <b>=</b>	-2.
(1 + 2) ÷ 3 × 4 - 5.5 =	1 <b>+</b> 2 <b>÷</b> 3 <b>×</b> 4 <b>-</b> 5.5 <b>=</b>	-1.5
2 × (-3) =	2 <b>×</b> 3 <b>[-]</b> <b>=</b>	-6.
修正の例 2 + 3 → 2 + 4 = 6	2 <b>+</b> 3 <b>[C]</b> 4 <b>=</b>	6.
2 ± … → 2 - 7 = -5	2 <b>+</b> 7 <b>[-]</b> <b>=</b>	-5.
122 → 123	122 <b>[&gt;]</b> 3 <b>=</b>	123.

### ■パーセントの計算

例題	操作	画面
200の5%は?	2 <b>00</b> <b>×</b> 5 <b>%</b>	10.
100の5%増しは?	1 <b>00</b> <b>×</b> 5 <b>%</b> <b>+</b>	割増 → 5. 合計 → 105.
500の20%引きは?	5 <b>00</b> <b>×</b> 20 <b>%</b> <b>-</b>	割引 → 100. 合計 → 400.
30は60の何%か?	30 <b>÷</b> 60 <b>%</b>	50% → 50.
12は10の何%アップか?	12 <b>-</b> 10 <b>%</b>	20% → 20.
利益率を売価の25%とみた場合、仕入価格(原価)120円の品物の売価と利益額は?	120 <b>+</b> 25 <b>%</b> <b>=</b>	売価 → 160. 利益 → 40.

### ■開平(ルート)計算

例題	操作	画面
√4 × 5 =	4 <b>√</b> <b>×</b> 5 <b>=</b>	10.

### ■グランドトータル計算(GTメモリー)

計算の累計を求めるときに便利です。累計を記憶できる領域(GTメモリー)を使って計算します。  
**=** ……GTメモリーに答えを加える  
**[GT総合計]** ……GTメモリーに記憶された答えの累計値を表示する

例題	操作	画面
5 × 6 = 30	<b>AC</b> 5 <b>×</b> 6 <b>=</b>	GT 30.
2 × 8 = 16	2 <b>×</b> 8 <b>=</b>	GT 16.
4	4 <b>=</b>	GT 4.
計) 50	<b>[GT総合計]</b>	GT 50.

・**AC** を押すと、計算中の画面のGTメモリーはクリアされます。

## 税金を計算するには (以下は、税率=5%の場合)

### ■最初に税率を確認してください

例題	操作	メイン画面	サブ画面
現在の税率は?	<b>AC</b> <b>[税込]</b> (税率)	0.	税 % 5.

例題	操作	メイン画面	サブ画面
課税前価格10,000円に対し課税後の総額は? 課税額は?	1 <b>00</b> <b>00</b> <b>[税込]</b> <b>[税込]</b>	税込 10'500. 税 500.	税 500. 最初に入力した金額 → 10'000.
課税後価格10,500円に対し課税前の正味価格は? 課税額は?	105 <b>00</b> <b>[税抜]</b> <b>[税抜]</b>	税抜 10'000. 税 500.	税 500. 最初に入力した金額 → 10'500.

・例題の画面表示はメイン画面で計算した場合の表示です。

■定数計算  
繰り返し同じ数値(定数)を使って計算するときに便利です。メイン画面で定数計算をすると、次のようにサブ画面に定数が表示されます(サブ画面で定数計算をするときは、定数は表示されません)。

例題	操作	メイン画面	サブ画面
12 + 23 =	23 <b>+</b> <b>+</b> 12 <b>=</b>	K 23. K 12.	K 23. K 23.
45 + 23 =	45 <b>+</b> <b>=</b>	K 45. K 68.	K 23. K 23.
7 - 5 =	5 <b>-</b> 7 <b>=</b>	K 5. K 7.	K 5. K 5.
2 - 5 =	2 <b>-</b> <b>=</b>	K 2. K -3.	K 5. K 5.
2 × 12 =	12 <b>×</b> 2 <b>=</b>	K 12. K 24.	K 12. K 12.
4 × 12 =	4 <b>×</b> <b>=</b>	K 4. K 48.	K 12. K 12.
45 ÷ 9 =	9 <b>÷</b> 45 <b>=</b>	K 9. K 45.	K 9. K 9.
72 ÷ 9 =	72 <b>÷</b> <b>=</b>	K 8. K 8.	K 9. K 9.

### ■応用計算

例題	操作	メイン画面	サブ画面
80 × 9 = 720	<b>AC</b> 80 <b>×</b> 9 <b>=</b>	720.	メモ 0.
(-) 50 × 6 = 300	(サブ画面に計算結果をコピー)	720.	メモ 720.
(+) 20 × 3 = 60	50 <b>×</b> 6 <b>=</b> <b>[↑]</b>	300.	メモ 720.
合計) 480	(サブ画面から計算結果を引く) <b>[計算切替]</b> <b>[↓]</b> <b>[↑]</b> <b>[計算切替]</b> 20 <b>×</b> 3 <b>=</b> <b>[計算切替]</b>	300. 300. 300. 300.	<b>計算</b> 720. <b>計算</b> 720. <b>計算</b> 300. <b>計算</b> 420. メモ 420. メモ 420.
	(サブ画面に計算結果を加える) <b>[計算切替]</b> <b>[+]</b> <b>[↓]</b> <b>[↑]</b> <b>[計算切替]</b>	60. 60. 60. 60.	<b>計算</b> 420. <b>計算</b> 420. <b>計算</b> 60. <b>計算</b> 480.

## 画面に“E”と表示されたら(計算エラー)

- 次のような場合は計算エラーとなり、画面に“E”マークが表示されます。  
**AC** を押すと、計算できる状態に戻ります。
1. ありえない計算をした(√4や6 ÷ 0など)
  2. 計算結果が本機の計算範囲である整数12桁を超えた(-1兆 < 数値 < 1兆)
- ・本機の計算範囲を超えて“E”とともに表示される計算結果は概算(概数)です。  
例: “E”とともに“1.23”と表示されたときは、約1.23 × 1兆を表します。